

要件一覧表

要件定義				
機能分類体系			要件	詳細要件・補足説明
大項目	中項目	小項目		
■基本要件				
基本事項	サービス提供環境	機器環境	利用者の操作機器環境（PC、スマートフォン）及び管理者側（管理システム・ドライバー）の操作機器環境として、指定する機器環境に対応すること。	利用者側の機器環境 ・対応デバイス：スマートフォン ・対応OS、バージョン：Android11以降、iOS12.5.4以降 ・対応ブラウザとそのバージョン：Chrome55.0.283以降、Safari10以降 管理者側の利用環境 ・対応デバイス：PC ・対応OS、バージョン：Windows11 21H2以降 ・対応ブラウザ、バージョン：Microsoft Edge 94以降
		ネットワーク環境	サービスを提供するネットワーク環境及び通信経路の暗号化について指定する要件に対応すること。提案する環境が要件と異なる場合は、その理由やネットワークセキュリティ面で問題ないことを示すこと。	住民向けサイト：インターネットで動作すること。 管理者向けサイト：LGWANまたは岩国市情報セキュリティポリシーに沿ったセキュアなネットワークで動作すること。
		データ管理	データ管理環境について指定する要件に対応すること。提案する環境が要件と異なる場合は、その理由やデータセキュリティ面で問題ないことを示すこと。	・利用者が登録するデータは、デバイス内には保有せず、サービス提供クラウド環境（データセンター内）でデータを保有すること。 ・情報資産は発注者が指示しない限り日本国内に保管されること。
			データのバックアップに関して指定する要件に対応すること。提案する環境が要件と異なる場合は、その理由やデータセキュリティ面で問題ないことを示すこと。	・バックアップ環境：指定した場合を除き全て日本国内であること。 ・サイクル（間隔）：日次 ・保有世代数（保有期間）：10世代（10日分）
		サービス提供時間	指定する時間帯でサービスが利用可能とすること。	メンテナンス時間を除き24時間利用できること。
	ライセンス・ユーザ数等	利用者側ユーザ数	利用者側アカウントライセンスが必要となる場合は、指定する要件に対応すること。	利用者ユーザー数は無制限であること。
		管理者側ユーザ数	管理者側アカウントライセンスが必要となる場合は、指定する要件に対応すること。	管理側アカウント数は原則無制限であること。（15ユーザーは必須）
	デザイン・操作性	デザイン・操作性	表示画面上の項目配置や色使い等、誰もが利用しやすいユニバーサルなデザインであること。また、利用者およびサービスを提供する管理者双方にとって、わかりやすい操作性が確保されていること。	－
	情報セキュリティ	認証資格	情報セキュリティに関する指定する認証制度・評価制度に対応すること。	次の認証制度・評価制度に対応すること。 ・ISMS ・プライバシーマーク
		データセンター	・データセンターは Tier 3 または4相当であり、建築基準法（昭和 25 年法律第 201 号）の新耐震基準に適合していること。 ・データセンタの物理的所在地を日本国内とし、情報資産について、合意を得ない限り日本国外への持ち出しを行わないこと。	－
		個人情報・情報セキュリティの遵守	個人情報・情報セキュリティに関する法令および条例等を遵守すること。	遵守する法令および条例等は次のとおりとする。 ・個人情報保護法 ・岩国市情報セキュリティポリシー
		システムログ	エラー情報の把握やUI/UXの改善に必要なログ情報を取得すること。	－

要件定義				
機能分類体系			要件	詳細要件・補足説明
大項目	中項目	小項目		
		アクセス・操作ログ	管理システムのアクセスログ・操作ログを取得すること。	－
		不正プログラム対策	システム（サービス）の稼働環境及び開発・テスト環境においては、コンピュータウィルス等不正プログラムの侵入や外部からの不正アクセスが起きないように対策を講じるとともに、それら対策で用いるソフトウェアは常に最新の状態に保つこと。	－
			システム（サービス）の稼働環境及び開発・テスト環境で用いるOSやソフトウェアは、不正プログラム対策に係るパッチやバージョンアップなど適宜実施できる環境を準備すること。	－
		その他セキュリティ対策	個人情報の保護に配慮するなど、利用者が安心して利用できる対策を実施していること	－
	サービス終了時・契約満了時等の対応	保有データの消去等	サービスを終了若しくはサービス利用契約終了後は、発注者が提供を希望する保有データを提供ののち、速やかにシステムから消去すること。消去においては、復元不可能な状態にすること。	データ消去後に、証明書を発行すること。
		オプトアウト対応	利用者からの申し出により、当該利用者に関する情報を全部または一部削除できること。	－
	利用規約等	利用規約への同意	サービスの初回利用時やサービスに重要な変更を行った際には、利用者に利用規約の内容を提示し、確認（同意）をとることができること。	－
		プライバシーポリシー	プライバシーポリシーを表示すること。	－
	問い合わせ機能	－	問い合わせを行うことができること。	問合せ先（電話番号やメールアドレス）を表示できること。
	統計機能	－	システム・サービスの運用状況や利用状況を定期又は任意の時点で集計する機能があること。	受託者作業により集計データの提供ができること。 ・登録者数、アクティブ利用者数、機能ごとの利用数
	関係法規制への対応	－	サービスの稼働、運用・提供に係る関係法規制を遵守するとともに、常に最新動向を把握し、適宜必要な見直し・改善を実施すること。	－
資格管理	利用者側アカウント管理	管理情報	利用者情報を登録・管理できること。	利用者登録に必要な情報は次のとおりとする。 ・氏名、カナ氏名、性別、住所、生年月日、電話番号、メールアドレス
		アカウント登録・設定	利用者アカウントは、指定する方法により登録・設定できること。	・アカウントIDとしてメールアドレスを利用して登録できること。 ・アカウント作成時には、重複登録を防ぐ工夫がなされていること。
		アカウント認証方法	利用者アカウントは、指定する認証方法（再認証も含む）に対応すること。	・ID、パスワードで認証できること。
			利用者がパスワードを失念した場合、利用者自らがパスワードの再設定やパスワードの確認ができること。	－
		アカウント情報の修正	利用者自身がアプリ上でアカウント情報の修正を行えること。	－
		タイムアウト機能	ログインした状態での無操作状態が一定時間経過した場合、タイムアウトが可能なこと。	－
	管理者側アカウント管理	管理情報	管理者側アカウントに、氏名や所属等の属性を情報登録し管理できること。	管理者側利用者登録に必要な情報は次のとおりとする。 ・氏名、権限、利用メニュー

要件定義					
機能分類体系			要件	詳細要件・補足説明	
大項目	中項目	小項目			
		アカウント登録・設定	管理者側利用者アカウントは、管理職職員用アカウント、一般職員用アカウントとし、指定する方法等により登録・設定できること。	・システム管理者が、管理者側アカウントを発行することができること。 ※システム管理者等の依頼による委託者等の作業も含む	
		アカウント認証方法	管理者アカウントの認証方法（再認証も含む）について、指定する要件に対応すること。	・ID、パスワードで認証できること。	
		アカウント情報の修正・停止（廃止）	システム管理者が管理者側利用者アカウント情報を確認・停止（廃止）、削除ができること。	—	
		不正ログイン対策	システム管理者のアカウントについて、同一IDでの同時ログイン操作の制御など不正ログインを防止する対策を講じること。	—	
■機能要件					
管理者側機能	予約ページ作成・管理機能	予約ページの作成・管理	検診ごとの予約ページを登録できること。検診の詳細を表示し、随時修正が可能であること。	—	
			検診の並び順（表示順）が設定できること。	—	
			予約ページの公開/非公開を設定できること。	公開期間を設定できること。	
			検診の設定内容を保存したまま、一時的に予約受付を停止できること。	公開期間を設定はいつでも変更できること。	
		予約ページの表示・アクセス設定	予約ページごとに、指定する要件に対応すること。	・残枠数の表示/非表示の設定が切り替えられること。 ・設問の回答内容により、検診の表示/非表示の設定ができること。 ・検診対象者情報をもとに、検診の表示/非表示の設定ができること。 ・注意事項等の表示	
	検診情報登録確認機能	検診の設定管理	検診の種類を設定できること。	・検診の種類を随時追加、変更、削除できること。 ・予約がある検診を削除しようとしたときは警告メッセージを表示するなどできること。	
		検診日程等の登録等	検診日程の登録ができること。また、検診日程ごとに、検診情報を設定できること。	次の内容について設定できること。 ・検診名 ・検診日 ・検診会場 ・予約受付開始日時及び終了日時 ・受付時間枠、時間ごとの定員 ・1回あたり総人数と検診ごとの定員数	
				検診の日程や定員などを一括で作成する機能があること。	—
		検診条件の設定	検診ごとや予約時間枠ごとに、受付条件を設定できること。	・受付条件として、対象年齢、性別、受診間隔、資格有無、同時受診検診情報、検診間の受診排他条件などが設定できること。 ・年度内の重複予約可否を設定できること。	
		検診日程の変更・中止	検診日程ごとの予約定員枠などの設定情報を随時変更できること。	次の内容について設定変更できること。 ・予約枠数（住民向けサイトからの予約と、管理者向けサイトからの予約とは一元管理） ・予約受付開始日時 ・予約受付終了日時	
				天候等により実施不可となった場合、検診の中止の設定ができること。	公開期間を変更することで、住民向けサイトからの受付を停止できること。

要件定義				
機能分類体系			要件	詳細要件・補足説明
大項目	中項目	小項目		
		検診一覧の表示	検診情報の一覧が表示できること。	次の表示ができること。 ・条件等により絞り込んで表示できること。 ・一覧から選択することで、検診の詳細情報が確認できること。
	予約管理	予約状況確認機能	予約状況をリアルタイムに確認することができること。	・検診別、日時別に、予約受付期間内における予約可能人数と予約枠の残数を表示できること ・Web予約と電話による代理予約を区別できること
		予約内容一覧	予約内容を一覧で確認することができること。	予約内容の一覧を出力できること。
		予約内容の検索	予約者の氏名や予約日時、予約方法、受付IDなどで予約内容の検索ができること。	予約者のカナ氏名、生年月日、宛名番号から個人検索を行い、予約内容を確認することができること。
		予約変更・キャンセルの管理	予約確定・キャンセル等の予約ステータスを管理できること。	—
			予約内容を変更できること。	—
		電話・代理予約関連の機能	職員による代理予約が可能であること。	予約者のカナ氏名、生年月日、宛名番号から個人検索を行い、代理予約を受け付けることができること。 また、郵便番号や住所は取り込んでいる検診対象者データを参照できること。 予約可能な検診のみが表示され、重複予約の場合はポップアップによる注意書きが表示できること。
			予約受付期間外等でも予約登録・変更・キャンセルができること。	—
			電話や窓口などで聞きとった情報（電話番号や補足情報など）を予約情報に追加登録できること。	—
	会場管理	会場管理	検診会場を設定できること。なお、「詳細要件・補足説明」欄で示す要件に対応すること。	・会場の新規登録・変更・削除が可能であり、会場の名称、会場コード、表示順を設定することができること。
	通知管理	メール通知設定	予約受付完了時や予約キャンセル時、検診日前日等に、メール通知ができること。	—
			メール通知する内容を設定できること。	—
			利用登録者にお知らせメールを通知できること。	対象者を指定して、メール通知をできること。
	お知らせ管理	—	利用者のお知らせする情報発信が随時行えること。	・住民向けサイトのトップページに表示可能なお知らせができること、またはメール一斉送信ができること
	データ（各種情報）管理	予約情報の出力	予約情報をデータや帳票などで出力できること。	予約情報の一覧をCSV形式で出力できること。
		検診対象者情報の取込	外部システム（健康管理システム）などで作成された検診対象者データ（宛名情報、受診資格情報など）を取り込むことができること。	・宛名番号や受診資格情報（基本4情報等）などで予約者と対象者情報の突合を行い個人の特定制定ができること。
			検診対象者データの取り込みにおいて発生したエラー内容が把握できること。	突合エラーとなっている予約者の一覧が確認でき、突合エラーを解消できること。
利用者側機能	トップ画面機能	トップ画面	検診予約画面には各種メニューやお知らせが表示されること。	—
	予約申込機能	予約ページのアクセスおよび空き枠確認機能	利用者が受診可能で予約受付中の検診一覧が表示されること。	—

要件定義				
機能分類体系			要件	詳細要件・補足説明
大項目	中項目	小項目		
			予約枠の空き状況をリアルタイムで確認できること。	予約枠の空き状況を確認できること。
		検索機能	検診会場と検診日から予約可能枠について絞り込み検索ができること。	・予約可能な日程は、一覧リスト形式やカレンダー形式で表示できること。 ・一覧やカレンダー表示には、残り予約枠数等の情報が表示できること。 ・検診会場ごとのスケジュールを絞り込んで表示できること。
			性別、生年月日、設問の回答内容などに応じて、受診可能な検診のみが表示されること。	—
		予約詳細の表示	検診選択時には検診の説明、注意事項、料金などが表示されること。	注意事項、金額を表示できること。
		予約申込	検診予約申込の際に、予約者の情報を入力（登録）することができること。	以下の項目を入力できること。 氏名、カナ氏名、性別、生年月日、電話番号、メールアドレス、郵便番号、住所
			入力項目について、入力に関するヒントを表示するなど、どこに何を入力すべきかわかりやすくする工夫があること。	—
			予約者情報を入力する際、不備がある場合はエラーメッセージが表示されること。	—
			予約確定前に確認画面を設け、予約日時および予約時に必要な情報を一覧で表示できること。また、必要に応じて修正できること。	—
			予約申込時に利用者の受診可否の確認を自動で行うことができること。	—
		予約不可時の対応	予約を受け付けることができなかった場合、予約不可の対象検診と理由が表示されること。	—
		予約完了後の通知	予約申込完了後、申込内容が記載された通知メールを受け取ることができること。	—
		予約内容の確認	予約した検診内容（検診日時、検診会場、金額）が表示できること。	予約した検診内容（検診日時、検診会場、検診ごとの標準金額の合計）を表示することができること。
		予約の確認・変更・キャンセル	予約した検診の変更・キャンセルが行えること。	—
			予約変更受付完了後、変更内容が記載された通知メールを受け取ることができること。	—
その他			受診券再発行の申請ができること	けんしん受診券の再発行申請がわかりやすく表示できること。 システム内で申請または設問を設けることができること。